

ささえ愛かいご

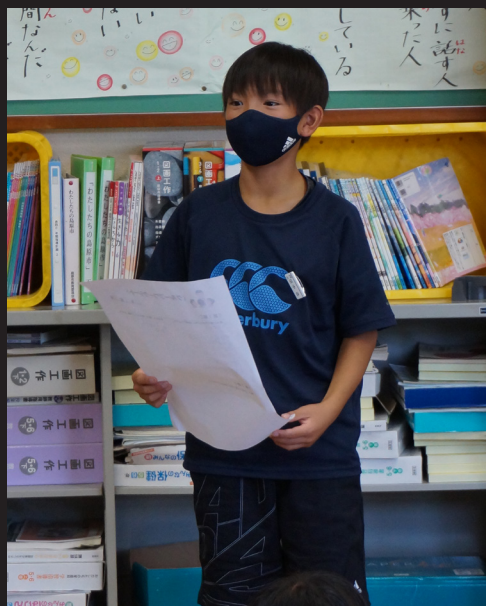
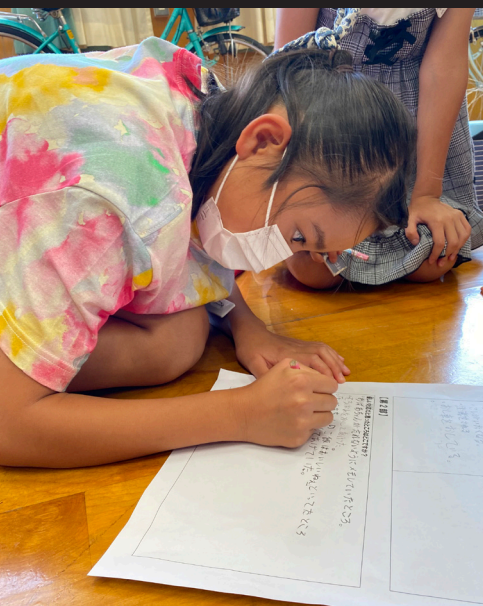
島原地域広域市町村圏組合

9
Sep.2023
Vol.29



特集 ちいさな見守る応援者

【表紙】島原地域包括支援センターが主催する認知症キッズサポーター養成講座を受講した、島原市立第四小学校 5年生の皆さん。
今回は、認知症サポーター養成講座について特集します。



認知症キッズサポーター養成講座

認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職域で認知症の人や家族に対してできる範囲での手助けをする人を養成する「**認知症キッズサポーター養成講座**」が島原市立第四小学校の5年生を対象に開催されました。

今回の認知症サポーター養成講座を通して、高齢者や認知症に対する理解を深め、地域での見守りの一翼を担ってくれる「**ちいさな見守る応援者**」として活躍が期待されます。

認知症はだれにでも起こりうる脳の病気であり、現在65歳以上の7人に1人は認知症の症状があると言われ、今後もその数は増加すると予測されています。島原半島3市でも、高齢化が進むにつれて認知症の人が増加している状況にあるため、認知症高齢者支援対策のひとつとして、地域や職場等において「**認知症サポーター養成講座**」を開催しています。

また、認知症に対する正しい知識と理解を深め、地域の認知症高齢者やその家族を温かく見守り、声かけなどの些細な支援をすることで、認知症高齢者等が住み慣れた地域でできる限り生活が送れるような街づくりを推進しています。

わたしは話を聞くまえは病気と、思っていたけど病気のしょうじょうだときいてびっくりしました。なっているかたにあたら笑顔で目を見て仲、くり話してあげることを大切にしていなくていなか、たおこらず何度も話してあげようと思いました。ふつうの人とはちがって責めたりおこしたりしてはいけないということをおみんなにたてえてわたしたちのおかげでにんちしょうかなあ、たよといってくれる人が1人でも多くいてほしいのであいさつそしてなにかあかいと思、たら伝えようと思、ました。にんちしょうはたい変だけれどより多くの人になお、てほしいと思、います。今日はわたしのしょうらいのやそにもたつと思、います。本当にありがとうございました。

松本美央理



私は認知症サポーターです。



認知症サポーターとは

認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職域で認知症の人や家族に対してできる範囲での手助けをする人。認知症の人とその家族を温かい目で「見守る応援者」です。

認知症サポーター養成講座の受講を希望される方は、下記の連絡先までお願いします。

- ▶ 対象者：地域、職域、学校等において、認知症の人とその家族を支える意欲のある方。
- ▶ 場所：ご希望の地域まで伺って養成講座を実施いたします。

自治体名	連絡先部署名	電話番号
島原市	島原市福祉保健部福祉課地域福祉班	☎ 0957-62-8025
	島原市地域包括支援センター	☎ 0957-65-5110
雲仙市	雲仙市市民福祉部福祉課介護予防班	☎ 0957-47-7871
	雲仙市市地域包括支援センター	☎ 0957-36-3571
南島原市	南島原市福祉保健部福祉課総務高齢班	☎ 0957-73-6651
	南島原市地域包括支援センター	☎ 0957-84-2633